

令和2年第1回山田町議会定例会

一般質問通告の要旨

一般質問は、3月3日（火）に順位1～5を、4日（水）に順位6～8を行う予定です。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
1	12 番 坂本 正	1 復旧について	令和2年度は復興まちづくりの指針である、山田町復興計画の最終年度という一区切りを迎えることとなり、復興の総仕上げに向けて残る事業に全力を挙げて取り組んでまいるといっていますが、どう行うのか詳しく示してください。
		2 災害について	田の浜地区防災緑地公園については、田の浜地区台風第19号水害検証委員会からの提言や地元自治会からの要望を踏まえながら早期整備に努めますといっていますが、検証委員会から結果が出てくるのはいつごろの予定か。
		3 水産業の復興について	記録的な不漁となった秋サケについては、あらゆる機会をとらえて引き続き県や国などに対し、不漁の原因究明と資源の早期回復に向けた新たな取組を要望してまいりますとのことですが、トラウトの養殖などは考えているかお聞きします。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
1	12 番 坂本 正	4 町長選挙について	今年は町長選挙の年ですが、佐藤町長はまだ明確な態度を示しておりません。いつになったら態度を示すのか、そろそろ良いときではないでしょうか。
2	10 番 関 清貴	1 東日本大震災の記憶の伝承について	東日本大震災から約9年の歳月が過ぎ、10年目を迎えようとしています。国では東日本大震災の追悼式に一区切りをつけるようです。被災地の本町においては震災を忘れることができません。そこで次の点について伺います。 (1) 本町主催の追悼式は今までのように続けるのか。 また、国に対して継続して開催するように要望するのか。 (2) 本町では津波を伝承する施設は考えていないようであるが、本町を支援してくださった方々に本町の当時の被災の状況を展示し伝える場を整備する考えはあるか。 (3) 津波の襲来時の潮位の表示はいつ設置するのか。
		2 漁業振興について	漁業を取り巻く環境について、施設の復旧は解決したものの海水温の影響なのか秋サケの不漁、ホタテ稚貝の死滅や養殖カキの販売不振と厳しい状況であるが次のことを伺う。 (1) 魚市場の今年度の水揚げの大幅な減少は存亡の危機であると思うが、漁業の町として今後の町づくりに山田魚市場をどのように位置付けして進めるのか。 (2) 本町では新たな養殖種目を検討しているが、具体的に考えているものはあるか。また、銀ザケの養殖を本町では考えているか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
2	10 番 関 清 貴	3 農業の振興について	新道の駅構想が示されたが、その産直で扱う野菜、園芸作物等の振興について町ではどのような作物を考えているか。 また、農家所得向上のために奨励作物を考えているのか。
		4 観光について	本町の観光振興において、第15回 J T B 交流創造賞、組織・団体部門の最優秀賞にマリン・ツーリズム山田が選ばれたことは大変喜ばしいことで、これから観光客が増えることが予想されるが、ツアー客が海産物を味わう浜焼きをする場所として「とっと」が利用されていましたが、残念ながら廃止されます。せっかく観光客が増え、水産物が売れるときに直売所と浜焼きをするような場所が必要と思うがいかがか。
		5 小学校建設について	小学校の新校舎の建設場所の検討を進めてまいるということであるが、何年後をめどに進める予定か。
		6 中学校の環境について	山田中学校の勇名を馳せるために部活動を震災前の環境で行うことが望ましいと思うが、陸上競技場、サッカー場はいつから使用できるのか伺います。
		7 県立高校の存続について	県の公立高校の後期再編計画を示され、山田高校は小規模校として存続することになりました。震災後、山田の高校生は郷土を思う気持ちがより強くなり、防災教育、地域貢献、地域活性化において活躍しております。後期計画以降も存続させるためには、魅力ある学校としなければならないと思います。そのためには関係する団体等で協働して行動を起こさなければと考えますが、町の高校存続に向けての具体的な支援策を伺います。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
3	1 番 昆 清	1 公共交通計画について	公共交通計画はどうなっているのか。住民の意見を取り入れた計画になっているのか。 例えば、船越を出発し織笠高台団地、細浦、山田病院を經由し、柳沢のキクコーストア等へ向かう循環バス等の計画があるか詳しく示せ。
		2 介護保険について	(1) 山田町の介護保険料は県内でも安いほうと聞いている。そこで何う。町内高齢者の皆様方から保険料が高いと聞いている。保険料が減額できないものか詳しく示せ。 (2) 現状、老々介護で大変と話している方が多いと聞いている。町としての取組を詳しく示せ。
		3 防集団地について	被災された方々の高台移転は順調に進展しているようである。今後は、残った空き地の処分が必要になってくるが、現在町内では何箇所の空き地があり、その解消方法としての処分計画はどうなっているのか詳しく示せ。 また、災害公営住宅の空室が目立っている。今後、空室対策をどのように考えているのか問う。
		4 住宅用防災無線普及について	総務省、消防庁は来年度、災害時に避難情報を伝える防災行政無線を住宅内に設置する戸別受信機を約1万台、無償貸出する事業を始めると報道で見たが、町としての考え方を問う。
		5 街灯関係について	八幡町周辺の街灯が少なく暗いため、夜間外出が怖くてできないとの町民の声を多々聞く。行政の対応はどうなっているのか問う。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
3	1 番 昆 清	6 水産業について	ここ数年秋サケの不漁が続いているが、対策はあるか問う。 また、銀サケの陸上養殖等、町としての考え方を問う。
		7 執行部体制について	副町長二人体制について、今後とも継続する考えであるか問う。
		8 民生委員について	民生委員は山田町に何人いて、どのような活動をしているのか問う。
		9 新型コロナウイルス対策について	新型コロナウイルスが日本全国に蔓延することが予測されている。仮に当町で発生した場合に患者を収容できる病院施設がないと思われる。ついては、廃校となる小学校を至急改造して多くの町民が看護できるように対応するべきと考えるがこれからの対応策を問う。
4	8 番 佐藤 克典	1 交通網の整備について	(1) 三陸沿岸道路山田北インターについては、宮古方面にもアクセスできる「フルインター化」の実現について引き続き要望していくとのことである。このことについては、一昨年、昨年の第1回定例会でも宮古市復興道路推進室と連携を図りながら岩手県三陸沿岸道路整備促進期成同盟会などとともに実現に向け要望していくとのことであったが、この一年間どのような要望活動を行ってきたのか。地域住民の「フルインター化」の実現への願いが、どの程度まで国土交通省、三陸国道事務所に伝わっているのか。 また、今後の要望活動の具体についてあわせて問う。 (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
4	8 番 佐藤 克典	1 交通網の整備について (つづき)	(2) 橋りょうについては、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、「繫橋」の補修工事を実施するとのことだが、工事期間はどの程度見込んでいるのか。工事施工に当たっては全面通行止めにするのか、それとも人の歩ける広さを確保して工事を進めるのか伺う。
		2 災害復旧について	昨年10月に襲来した台風19号による大雨は、町内各地の道路や河川など200箇所を超える甚大な被害をもたらした。地球温暖化の影響により、50年確率の災害が、今や数年ごとに襲来していると言っても過言ではなく、従前の現状復旧では対応できない状況である。 昨年の末から今年始めにかけて、国による災害査定が実施されたと思うが、機能強化を目的とした、いわゆる改良復旧が認められた道路、河川の箇所数はどれくらいあるのか伺う。
		3 閉校後の学校施設の活用計画について	小中学校の再編に伴い、豊間根中学校と荒川、大沢、山田北、織笠、轟木、大浦の各小学校が閉校する。閉校後の校舎、体育館（屋内運動場）の活用計画については公共施設等総合管理計画推進委員会で検討するとのことだが、どの程度まで話し合いがなされているのか伺う。 校舎、体育館等は地域にとってかけがえのない施設であり、今後においても可能な限り地域に即した活用策を模索するべきと考える。ついては、活用策について地域の意見を聞く場を設けるべきと思うがいかがか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
4	8 番 佐藤 克典	4 移住定住支援について	移住定住支援については、移住相談会などでの「山田暮らし」のPRや移住コーディネーターによる相談対応を継続することだが、令和元年中の相談件数はどれくらいあったのか。実際に山田町に移住した方はあったのか否か。 また、移住希望者の住まいの確保を目的としたリフォーム費用の助成を行うとのことだが、補助額、補助率はいくらなのか。 空き家バンク制度を開始することだがその内容について伺う。
		5 農林業の振興について	野菜の生産については、収穫時期の調整などにより農家の所得向上につながるよう、引き続き関係機関と連携していくとのこと。 一昨年の第1回定例会で、新たな作物として芽キャベツ、収穫時期の調整作物としてブロッコリーを推奨することだったが、芽キャベツ、ブロッコリーにおいて現在どれくらいの生産者が取り組んでいるのか。 また、多い人でどの程度の販売額があるのか伺う。
5	9 番 木村 洋子	1 新型コロナウイルス対策について	国内で新型コロナウイルス感染が相次いで報告されているが、対策はどうなっているか。 震災後は特に一人暮らしの高齢者世帯が増えているようだが、孤立化、重症化が懸念される災害公営住宅においては、コミュニティの確立が十分とは言えない状況がある。 高齢者や町民の不安を軽減するため対策が必要になってくると思われるが、町としての考えを問う。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
5	9 番 木村 洋子	2 防災対策について	施政方針の中で、防災行政無線は避難勧告等を確実に伝えることが重要なことから「戸別受信機整備事業」により屋外子局からの放送が聞きづらい世帯に対する戸別受信機の整備を進めていくとあるが、具体的にどのように進めていくのか。
		3 就学援助について	震災被災者対応の就学援助は令和2年までのようだが、当町は震災で甚大な被害を受けたため、自立再建後も経済的に困難な世帯が多く見受けられる。 特に子育て世帯においては、教育費が家計に重くのしかかってくるので多方面からの負担軽減策が必要と考える。 復興庁も5年延長される。震災被災者対応の就学援助も延長すべきである。町の考えを伺う。
		4 学校のエアコン設置について	温暖化が進んでいる現状がある。学校のエアコン設置の進捗状況はどうなっているのか。 生徒の体調管理と暑さによる学習意欲の低下を防ぐため学習環境は整えていくべきであり、早期に町内全ての学校へのエアコンを設置するのは当然なことと考えるが、町はどのように考えているのか。
		5 台風19号被害について	(1) 田の浜地区の住宅の復旧状況はどうなっているか。 (2) 支援策として引っ越し費用5万円は直接、世帯への支給とし、仮設住宅の電化製品はリースでなく給付すべきと申し入れたがどうなったか。 被災者に寄り添った対応をしっかりとすべきと考えるがどうか。 (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
5	9 番 木村 洋子	5 台風19号被害について (つづき)	(3) 豊間根地区、長内川の氾濫について「木工沈床との因果関係があるのか検証が必要では」と問うたが、専門的に話し合われ検証されたか。 (4) 被害の大きかった織笠・草木地区の復旧状況はどうなっているのか。 改良復旧の適用では。 (5) 台風襲来より4か月が経過し、被災のうちなどの復旧状況はどうなっているのか。 田植えの時期に間に合うのか。
6	6 番 黒沢 一成	1 台風19号被害の復旧について	台風19号は町内各地に大きな被害をもたらし、必要な復旧箇所は200に及ぶようである。担当課は大変であろうが早期の復旧が望まれる。そこで以下の点について問う。 (1) 田の浜地区の復旧について検証委員会からの提言、地元自治会からの要望を踏まえながら早期実現を目指すようだが、現時点での内容は、時期は。 (2) 潮風トレイルが山間部は通行不可となっているが、復旧時期は。 (3) オートキャンプ場、ケビンハウスは貴重な宿泊施設であるが、いつから利用できるようになるか。
		2 公共交通について	まちなか循環バスの試験運行を4月から始めるようであるが、停留所、料金等はどうのように考えているか。 また、その後には、各地域を運行する交通との連携が予定されると思うが、住民との懇談会などの予定は。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
6	6 番 黒沢 一成	3 自衛官募集のための名簿提出について	高校及び大学卒業期の住民の名簿を防衛省に提供したようだが、法的根拠がないとして、拒否した自治体が6割との報道もある。本町は平時、災害時とも自衛隊にはお世話になっており、OBで地域活性化に協力的な方もいる。感謝しかないところであるが、個人情報保護が厳しいことも踏まえ、以前のように閲覧に戻すべきと考えるがいかがか。
		4 沈下した地盤の隆起について	東日本大震災のときに地盤が沈下し、岸壁をそれに合わせてかさ上げ復旧をしたが、沈下した地盤が隆起しつつあり、他地域ではそれに合わせて岸壁のかさ上げ高の見直しをするところもあるようだ。震災後9年で本町の隆起はどの程度か。 また、県営も含め整備が済んでいない岸壁の見直しはあるのか。
		5 織笠防潮堤について	国道との交差部付近に展望広場を整備する考えのようだが、どの程度の広場となるのか。 また、その広場にジオパーク、潮風トレイル、津波浸水高の看板設置を考えているか。以前に質問した、織笠水門とその前後の防潮堤を利用した歩道の設置はできそうか。
		6 広報看板の設置について	町内での行事などは、広報、防災無線、ポスターなどで周知を図っている。しかし、ちょっと忘れていた間に終わっていることもある。 そこで町中の国道脇に電光掲示板を設置して広報すれば、通りがかりの人に通知できると思うがどうか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
6	6 番 黒沢 一成	7 下水道接続 工事の補助に ついて	接続率の向上を図るため、供用開始から3年以内の下水道接続工事に対し補助を行うようだが、その内容は。 また、3年以内と期限を付けた理由は。期限を付ける必要はないのでは。
		8 オランダ島 について	オランダ島を整備し、無人島キャンプも考えているようだが、トイレと水はどうするのか。 また、行き帰りを船で行うのも良いが、カヤックで往復すれば無人島キャンプの魅力が倍増すると思うが、考えに入っているか。
7	11 番 横田 龍寿	1 今後の移住 定住支援及び 空き家等の対 策について	「移住コーディネーター」「地域おこし協力隊」の今後の活動について、他部署と連携して活動を広げていく等今後どのように考えているのか伺いたい。 また、災害公営住宅、町営住宅の家賃の低減は入居者にとって素晴らしい施策だとは思いますが、町内の空き家、民間の賃貸住宅の空き部屋の解消に向けて何か手立てを講じる考えがあるのか伺いたい。
		2 農林漁業の 振興について	(1) 山田町の農林漁業の振興発展のため、町、J A、J Fが一丸となって先進技術の導入に積極的に取り組むべきだと考えているが、町長の考えを伺いたい。 (2) 有害鳥獣対策について、ジビエの加工施設を町単独もしくは宮古地区広域行政組合で整備してはどうか、町長の考えを伺いたい。 (3) 「森林環境譲与税」の活用とあわせて「いわて環境の森整備事業」を積極的に活用してはどうか、町長の考えを伺いたい。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
7	11 番 横田 龍寿	3 学校給食センターの食材の地産地消について	学校給食センターの食材について地産地消が理想と考えるが、町内産の食材が含まれる現時点での見込みの割合を伺いたい。 また今後、町内産の食材の割合を増やす可能性はあるのか伺いたい。
		4 町民のオリンピック・パラリンピック体験について	今年はオリンピック・パラリンピックイヤーである。自国開催となるのは一生のうち2から3回くらいか。 そこで新型コロナウイルスの終息時期にもよるかと思うが、町内の小中高生を中心に町民の方々に、ぜひオリンピック・パラリンピックの試合を観戦するなど、その熱気を肌で感じて欲しいと考えるが、どのように考えているか伺いたい。
		5 子供の貧困について	いわゆる「子供の貧困」に該当する世帯割合、児童生徒の人数割合を調査把握しているか伺いたい。
		6 新型コロナウイルスに関して町内事業者が受ける影響について	町内の電子部品メーカーにiPhone等のスマートフォンの部品をつくっている事業者が数社ある。今般の新型コロナウイルスの影響によりそれらの事業者の出荷額が激減した等の情報が町に入っていないか。今後それらの会社を含め町内事業者の経済活動に大きな影響が出た場合、何か手立てを講じる考えはないか伺いたい。
		7 公用車のバックカメラ及びドライブレコーダーの設置状況について	最近職員の公用車運転中の事故が多く見受けられる。中でも後退時の接触が多い印象である。そこで公用車にバックカメラを、あわせて職員がトラブルに巻き込まれるケースを想定して、ドライブレコーダーの設置を進めてはどうか伺いたい。あわせて現時点でのバックカメラ及びドライブレコーダーの設置状況を伺いたい。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
8	5 番 菊地 光明	1 当初予算について	令和２年度、今年は７月に町長選挙が予定されているが、その間の予算については暫定予算なのか骨格予算編成なのか詳しく示せ。
		2 検証委員会と道路整備について	(1) 台風被害から約半年たつが、その間田の浜地区の復旧については検証委員会の提言を待って実施するとのことであったが提言は出たのか。出たのであればいつ議会に報告するのか。 また、出ていないのであれば３月中に報告できるのか。 (2) 荒神から旧タブの木荘までの道路の改修計画はどうなっているのか。 (3) 田の浜から小谷島までの道路改修計画はどうなっているのか。 (4) 復旧については個別に対応とのことであったが、何件に対応したのか。その結果について詳しく示せ。
		3 水産業について	(1) 今年度のサケ稚魚の放流の時期になってきたが、今年度のサケの種卵確保はどのくらいあったのか詳しく示せ。 (2) 新たな養殖種目の導入について検討するとのことだが、何の種目を考えているのか詳しく示せ。
		4 集会所について	船越地区と田の浜地区の集会所について、昨年の３月議会において舗装工事を実施するとの回答を得てから１年になるが、なぜ進まないのか。その理由について詳しく述べよ。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
8	5 番 菊地 光明	5 高齢化率について	平成30年度の主要な成果に関する説明書によると、町の65歳以上の高齢者人口は平成30年度末で5,912人。総人口に占める割合は実に38.2%であり、5人に2人が高齢者との現状がある。超高齢化社会の対策はまさに避けては通れない緊急の課題となっているが、そこで伺う。 (1) 超高齢化率について、県内の他市町村と比べて本町はどのような水準なのか。高齢化率が高い状況であるのか。 (2) 高齢化率の進展に伴い介護費用が増大していく中で、団塊の世代が75歳以上となる2025年や団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年問題が迫っている。町ではその人数を推計し、把握しているか。 そのとき町の中で生じる問題をどう認識し、その現実へ向けた対応策についてどう考えているのか詳しく示せ。 (3) 今後の高齢化のさらなる進展に伴い、認知症の急速な増加が見込まれる。その取組について伺う。認知症に関する知識の普及と啓発をどのように取り組んでいくのか。認知症の人を介護する人の支援や認知症の人を支援する人材の確保と資質の向上を図るための具体的な取組はあるか。 また、早期診断・早期対応を行うための認知症専門医の確保と地域包括センターの役割についてどう考えているのか詳しく示せ。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
8	5 番 菊地 光明	6 地域福祉について	(1) 町民の福祉に対する意識の啓発や理解の促進に努めるとあるが、具体的な取組が見えてこない。福祉に対する意識の啓発や理解の促進について、これまでどのような取組をしてきたか。また、今後はどのように取り組んでいくのか具体的に示せ。 (2) 障がい者福祉について相談支援体制の強化に努めるとしているが、どういった機関とどのような支援体制の強化を図るのか具体的に示せ。
		7 善幸記念館について	鈴木善幸元総理大臣を顕彰する文庫を震災のため凍結してから8年になるが、今回の公共施設利活用検討委員会での検討に加え、早急に整備する考えはないか当局の考えを問う。
		8 地域おこし協力隊について	地域おこし協力隊の採用を引き続き進めるとのことだが、現在活動している協力隊員は何人在籍しているのか。今後何人必要になってくるのか。現在の隊員の皆様の継続採用は考えられないのか。 また、観光コーディネーターも同様に示せ。
		9 交通網について	山田北インターフル化について要望活動に取り組むとのことだが、詳しい要望活動の中身について伺う。 また、現在、全国でハーフインターからフル化した場所はないとの回答であったが、それを打ち破るための方策についても示せ。
		10 上水道について	被災した田の浜地区の配水管布設替え工事をし、本復旧工事を実施するようだが、検証委員会の結果が出たため施工するのか。それとも別にするのか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
8	5 番 菊地 光明	11 漁港整備について	町営漁港について国道との交差部付近に展望広場を整備するとあるが、具体的な場所と広場の整備内容について伺う。 また、施政方針では山田町の大部分を占める県営漁港についての考え方がないが、それでよいのか詳しく示せ。
		12 教育行政について	(1) 給食センターについては試食も終わりいよいよ開始となるが、施設運営会社が決定した経過について詳しく示せ。例えば、いかなる条件のもと入札し、その後落札があり、現在があると考えてるが、今後の会社運営について毎年入札するのか。自分としては指定管理者方式がいいと考える。配送業者決定についても同様に示せ。また、給食費の未納が発生した場合に備え、他市町村の取組状況等について情報収集に努めているとのことであったが、その結果はどうか。 (2) 収蔵庫整備について大沢地区に決定したのが現在でも正しかったと認識しているのか。また、文化財審議委員会の委員の指摘、提言は文化財行政に正しく反映されているのか伺う。 (3) オリンピック、パラリンピックの開催にあたり、ホストタウンとしての取組が見えてこないが詳細について示せ。 (4) 教育に関する点検・評価委員の提言等は当初予算にどのくらい反映しているのか詳しく述べよ。 (5) 教育所信にジュニア大使について何も記載されていないが、今日の新型コロナウイルス問題がある中、今後どのような考えで推進していくのか。中止するのかも含め詳しく示せ。